

# 隠岐海区便り (Vol.67)

◎第310回(第21期第1回)隠岐海区漁業調整委員会を開催しましたので、概要をお知らせします。

出席委員：葛西、亀谷、長府、濱田、前田、吉田、林、升谷委員

欠席委員：佐々木、福山委員

開催日時：平成28年10月19日(水) 14:10~15:30

開催場所：隠岐郡隠岐の島町港町 JFしまね西郷支所3階会議室

## 議題

- (1) 会長及び会長代理の互選について
- (2) 島根県連合海区漁業調整委員会委員の選出について
- (3) 島根県の海洋生物資源の保存及び管理に関する計画の変更について(諮問)
- (4) 全国海区漁業調整委員会連合会の平成29年度国等への要望事項について(協議)
- (5) その他

◎委員での検討結果は次のとおりです。

- (1) 会長及び会長代理の互選について
  - 委員の互選により、会長：葛西委員、会長代理：亀谷委員に決定しました。
- (2) 島根県連合海区漁業調整委員会委員の選出について
  - 島根海区・隠岐海区委員の各5名、計10名で構成される島根県連合海区漁業調整委員会の委員選出を行い、隠岐海区からは次の5名が選出されました。
  - 葛西委員、亀谷委員、長府委員、吉田委員、濱田委員
- (3) 島根県の海洋生物資源の保存及び管理に関する計画の変更について(諮問)
  - 1月から12月を管理期間とするマイワシについて、平成28年漁期の島根県への配分量を次のとおり変更することが国から示され、これに伴い県の管理計画を変更することについて知事から本委員会に対して諮問がありました。
    - ▶ 当初：66,000トン → 変更後：94,000トン
  - このうち中型まき網漁業への配分量は93,000トン
  - 審議の結果、この諮問について、異議ない旨の答申をすることが決定しました。
- (4) 全国海区漁業調整委員会連合会の平成29年度国等への要望事項について(協議)
  - 例年、全国海区漁業調整委員会連合会では、全国の各海区からの要望事項を取りまとめ、関係省庁や国会などに対して要望活動を行っています。
  - これに対し、島根県連合海区からは「日韓漁業協定の実効確保と監視取締体制の強化」として要望を挙げる予定である旨が事務局より示され、承認が得られました。